

2025～2026年度国際ロータリーのテーマ

UNITE FOR GOOD

●会長 堤 勝也
●幹事 草村安宏

No.1930 令和08年02月18日 第26回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.orgよいことの
ために
手を取りあおう

■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング

「四つのテスト」

(ソングリーダー 古田哲朗)

■熊本東南ロータリークラブの歌

「Joyful And Good」



■2月の誕生祝

HAPPY
BIRTHDAY

2月誕生祝

【会員】
山田公也 会員
古田哲朗 会員
瀧富照皇 会員
松田和成 会員
武末直大 会員
松尾 浩 会員
西田智史 会員

2月2日

2月16日

2月19日

2月1日

2月25日

2月7日

2月9日

【配偶者】

瀧富道男 様

2月9日

杉本佳子 様

2月14日



■新会員入会式

(中武博子 君)



■会長の時間

(会長 堤勝也)

本日は、私自身がロータリーバッジを忘れてしまい、少々気が引ける思いでのスタートとなりました。改めて、ロータリアンとしての自覚と身



だしなみの大切さを感じたところです。

さて、当クラブは本当に愉快で温かいメンバーに恵まれていると、日々実感しております。特に新しく入会された中武さんには、この熊本東南ロータリークラブの明るさと居心地の良さを、ぜひ早く体感していただき、思い切り楽しんでいただきたいと思います。

ロータリーは「参加してこそ価値が分かる」場所です。例会や行事には、できるだけ早い段階から積極的に参加されることをお勧めします。最初から多くの機会に触れていただくことで、クラブの雰囲気や活動の意義、人とのつながりの深さがより早く実感できるのではないかと思います。

また、本日はお忙しい中、久しぶりにご出席いただいた会員の姿もあり、大変うれしく思いました。お仕事の関係で昼の時間帯の出席が難しいことも多いかと存じますが、私たちはいつでも皆さまをお待ちしております。例会のひとつときは、単なる会合ではなく、仲間との親睦を深める大切な時間です。ぜひ今後も可能な範囲で、この時間を共有していただければ幸いです。

近いうちに、皆さまのお店にも改めてお伺いしたいと思っております。例会の場だけでなく、さまざまな機会を通じて交流を深めていければと考えております。

■幹事報告

(幹事 草村 安宏)



■来信案内

1)

延岡研一 2026-2027 ガバナー、硯川昭一 2026-2027 地区ラーニングファシリテーター、水野虎彦 2026-2027 年度地区幹事より、地区ラーニング・協議会【WEB開催】の案内。

日 時 2026年4月5日(日)

9:00 接続開始、10:00～16:00 地区ラーニング・協議会

登録料 2,000円

メ切り 3月13日(金)

※次年度の会長幹事、委員長、地区委員などが出席対象となります。

2) 藤田千克由 ガバナー、山下紀之 米山記念奨学会部門長より、2026 学年度米山奨学生世話クラブ内定のお知らせ。

※ 4/26 のオリエンテーションには世話クラブのカウンセラーの出席をお願いします。

※熊本から会場の日田まで無料のバスが出ます。

3) (一社) ロータリーの友事務所より、2026-27 年度版 ロータリー手帳の案内。

1 部 880 円 (クラブ負担)

4) (株) クマヒラホールディングスより、「抜萃の綴り (ぼっすいのつづり)」の送付。

※受付にて配布中です。何冊でもどうぞ。

5) 認定特定非営利活動法人 スペシャルオリックス日本・熊本より、会報「らぼーる」の送付。

■クラブより

1) 次週 2 月 25 日 (水) は、祝日が含まれる週のため休会となっております。

■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2026 年 3 月 7 日 (土) ~ 8 日 (日)	会長エレクトラーニングセミナー (PELS)	熊本県 人吉市	人吉カルチャーパレス / あゆの里	福井学
4 月 11 日 (土)	第 18 回全国 RYLA 研究会 大分会議	大分県 大分市	ホルトホール大分 / レンプラントホテル	
4 月 25 日 (土)	日田中央 RC 創立 50 周年記念式典	大分県 日田市	マリエール オークバイン	案内中
4 月 26 日 (日)	米山奨学生カウンセラー・オリエンテーション	大分県 日田市		
5 月 22 日 (金) ~ 23 日 (土)	地区大会	大分県 大分市	ホルトホール大分 / 他	案内中

■「ロータリーの友 2 月号」紹介

(雑誌・会報担当委員 松田和成)

今月号の『ロータリーの友』について、松田会員より主な記事の紹介がありました。



① RI 会長メッセージ (3 ページ) まず、冒頭の RI 会長メッセージについて紹介がありました。

時間の都合上、詳細は各自で熟読いただきたいとのことでしたが、特に「平和を願う言葉の記録」というテーマが印象的であったとのこと。

② 沖縄戦の体験記 — 少年通信兵の記録 (4 ~ 5 ページ) 今月号では、沖縄戦における少年通信兵の体験談が掲載されています。

紹介された記事では、13 歳という若さで通信兵として従軍した少年の証言が記されています。

戦況が悪化する中、負傷して歩けなくなった者には「自決して

帰れ」と命じられたという過酷な状況が語られており、戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて考えさせられる内容です。

平和を願うロータリーの理念とも重なる重要な特集として、ぜひ目を通していただきたいとのことでした。かったことに強い感銘を受けた体験が語られています。

先人ロータリアンの長年の活動成果を実感し、改めてポリオ根絶への決意を新たにしたいという内容です。

③ RI 会長 日本の大谷平和センター訪問 (20 ページ) RI 会長が日本の大谷平和センターを訪問された記事も掲載されています。

平和活動への継続的な取り組みが紹介されており、国際ロータリーとしての平和への強い意思を感じる内容となっています。

④ 特別企画「ポリオ根絶」特集

今月号では、ロータリーが長年取り組んできたポリオ根絶活動についても特集されています。

ポリオ(急性灰白髄炎)はポリオウイルスが原因となる感染症で、主に小さな子どもが罹患し、脊髄性まひを引き起こすことがある病気です。

誌面にはクイズも掲載されており、

問題：ポリオウイルスに感染しても症状が出ない人の割合は何 % でしょうか？

という問いが紹介されました。

調べた結果、正解は「90%以上(大多数が無症状)」とのこと。

症状が出ない感染者が多いことが、ポリオ根絶を難しくしている一因であることも併せて説明がありました。

⑤ 中央ロータリークラブの発音について (15 ページ)

15 ページには、コマンド中央ロータリークラブの発音方法に関する記事が掲載されています。

クラブ名の正しい読み方や表記について触れられており、興味深い内容です。

⑥ 「これからの時代に求められる支援」 — 不登校を考える (縦ページ 2 ページ)

松田会員が特に印象に残った記事として紹介されたのが、不登校に関する特集です。

不登校は 1930 年代頃までは「怠け」と見なされていた時代があり、その後、1940 年代には「学校恐怖症」、1960 年代以降は「登校拒否」と呼ばれるようになりました。

現在では「不登校」という言葉が一般的になっていますが、概念の変遷からも、社会の理解が少しずつ変わってきたことが分かります。

昨年の統計では、小中高校を合わせて約 35 万人以上が不登校となっており、コロナ禍以降、年間約 5 万人規模で増加している状況にあります。

松田会員ご自身のご親族にも、コロナ禍をきっかけに進路に悩み、引きこもり状態になった経験があるとのこと、「本人の努力だけでなく、周囲の理解とサポートが不可欠である」という点が強調されました。

ロータリーとしても、地域社会の課題にどう向き合うかを考えさせられる内容です。

⑦ 「ロータリーとプライド」 — バッジの意味 (縦ページ 14 ページ)

縦ページ 14 ページには、「ロータリーとプライド」という記事が掲載されています。

ロータリーバッジの意味や、その象徴性について触れられており、ロータリアンとしての誇りを再認識させられる内容です。本日の例会では会長がバッジを忘れられる場面もありましたが、改めてバッジの大切さを感じる機会となりました。1952年に日本のロータリーが2地区に分かれた際、会員の友情と団結を象徴する歌として歌われてきた歴史を踏まえつつ、現代的な視点からの意見も述べられています。

総評

1月号は、仕事・奉仕・地域・言葉・文化といった多様な視点からロータリーの価値を再確認できる内容となっており、非常に読み応えのある一冊です。

委員会報告

(社会奉仕担当委員長 宮川義行)

◆ 施設の新高校生への通学用自転車贈呈。各施設への寄贈訪問、皆様、お疲れ様です。慈愛園では潮谷園長から、直接新高校生に目録が手渡され、彼女の嬉しそうな笑顔が印象的でした。これから施設に向かわれる方も、くれぐれも事故に気をつけながら、よろしくお願ひします。いよいよあと1月程で、魏芸亭さんも米山奨学生を卒業です。卒論も合格、進路も決まり3月15日には、米山修了式です。皆様、1年間、応援ありがとうございました。

又、次年度の奨学生受け入れを決めて頂いた理事の皆様、ありがとうございます。熊本は毎年、受け入れクラブが少なく、地区の米山の課題の1つになっていました。次年度は、まだ誰を受け入れるか分かりませんが、カウンセラーとしてサポートしていきますので、奨学生への応援、また1年間よろしくお願ひします。

出席報告

(出席・プログラム担当委員 内田信行)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
01月28日	37 (免1) 36	29	3	32	88.88
02月06日	37 (免1) 36	22	4	26	72.22
02月18日	38 (免1) 37	30 (ZOOM1)	-	-	81.08

☆出席免除

01月28日・02月06日 島村徹男

★欠席者

01月28日

4名

平城大海 川崎直樹 武末直大 山本浩之

02月06日

10名

出先教明 平城大海 川崎直樹 松元将潔 武末直大 小野川善久
潮谷愛一 山本浩之 杉本整哉

スマイル

(親睦・スマイル担当委員長 片岡貞志)



◎沼田敏雄 10,000円

熊本県天声会(私の生涯の喉頭摘出者)発声訓練会場がコロナ発生で熊大病院会場を追い出され、やっと今年4月より、交渉の上、熊大病院へ帰ることが出来ました。会員が安心して訓練を受ける事が出来ます。現在でも喉頭がんで声帯を摘出される方が居られます。今はタバコよりお酒の関係が多いそうです。気をつけて!



◎堤勝也 5,000円

中武さんの入会を歓迎しスマイルします。東南RCを楽しんでください。



◎宮川義行 5,000円

お菓子の香梅工場見学。皆様、お疲れ様でした。忘れかけてた熊本地震、直ぐそばに400名の仮設住宅。映画 健さん 試写会の時に、みんなでチラシを配って声掛けをした場所です。地震の後、シルバーレインのママは、ここからお店に通ってました。久木野に行く道路は通行止め。西原村の被害は甚大でした。村の職員だった吉井さんが、北ロータリークラブや大津ロータリークラブなどの協力を受けて、最前線で不眠不休で復旧活動を指揮されていたのを、ドキュメントに残されています。村長選挙で、断トツで当選されたのも当然でした。あの時、香梅も甚大な被害を受けていたのを改めて知り、復旧への取り組みの中で、最先端の技術を取り込んでいく企業努力の素晴らしさに、頭が下がりました。とても有意義な職場訪問だったと思います。古田会員の高笑いが聞こえそうです。



◎松尾浩 5,000円

誕生祝いありがとうございました。



◎松本繁 3,000 円

中武博子さんのご入会を祝し、心より歓迎しスマイルいたします。



◎内田信行 3,000 円

中武様、入会ありがとうございます。入会を歓迎し、今後はヒロコさんと呼ばせていただきます♡



◎福井学 3,000 円

中武博子さんの入会を歓迎します！！これから宜しくお願いします。



◎中島祐爾 3,000 円

中武さん入会おめでとうございます。みんなと一緒にロータリー活動楽しみましょう。



◎松田和成 3,000 円

中武さん、入会おめでとうございます。楽しんでいきましょうね！



◎草村安宏 2,000 円

中武さんの入会を歓迎いたします。今日からロータリーライフを楽しんでください。



◎古田哲朗 2,000 円

先日は職場訪問お疲れ様でした。皆さまの協力で大変意義ある会になりました。誕生日プレゼントもありがとうございます。



◎武末直大 2,000 円

久しぶりのリアル例会参加となります。本日は愛隣園様へ自転車のご贈呈に行きまして参ります。スマイルします。



◎片岡正和 2,000 円

中武様のご入会、心より歓迎いたします。末永いお付き合い、よろしくお願いいたします。



◎片岡貞志 2,000 円

中武博子さんの入会を心から歓迎してスマイルします。



◎井村宣敏 1,000 円

久しぶりのホームクラブに出席しました。皆さんに歓迎され感謝します。これからもよろしくお願いします。



■ 新会員卓話

① (平城大海 会員)

「挑戦と信頼」

天草市出身の平城会員は、小学生からサッカーに打ち込み、高校ではキャプテンとして選手権大会ベスト8を経験。地元にとって21年ぶりの快挙として新聞にも掲載されました。

卒業後は千葉県で海洋土木の仕事に従事。その後地元へ戻り、飲食・ナイトビジネスの世界へ。未経験から多くの失敗を重ねながらも努力を続け、主任、マネージャー、店長へと昇進されました。転機は「酒を断ち、仕事に専念する」と決意したこと。マネジメントに力を注ぎ、周囲からの信頼を築き上げました。

現在は複数店舗を統括する立場として、「自分にできないことは任せ、皆ができないことは自分が担う」という姿勢で組織を支えています。将来は全店舗を任される存在になることが目標とのことです。

私生活では若くして結婚・離婚を経験。離れて暮らす娘さんに「誇れる父でありたい」という思いを胸に、日々努力を続けていると語られました。挑戦と挫折を糧に成長を続ける平城会員の力強い決意が印象的な卓話でした。



② (片岡正和 会員)

自己紹介



【氏名】片岡 正和(52)
【出身地】甲佐町
【主な経歴】元JA職員、元J
【趣味・特技】ゴルフ、旅行



ゆうしんグループは
"地域に必要とされ続ける企業" を目指します。

ご清聴 ありがとうございました。



卓話資料→

■ 点鐘

(編集 松尾 浩)